

令和7年4月24日

関係各位

視覚障害教育・発達研究会  
佐島 毅

## 第3回「視覚障害教育・発達研究会 夏期研修会」のご案内

謹啓 万緑の候 皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

視覚障害教育・第3回視覚障害教育・発達研究会 夏期研修会を下記の通り開催いたします。

今年は、筑波キャンパスが会場です（秋葉原駅からつくば駅まで、最速45分）。

筑波大学の地の利を活かしワークショップや教材教具を会場隣に2日間常設展示するなど、より実践的なプログラムを準備いたしました。ご多忙の折とは存じますが、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。 謹白

1. 日程 令和7年7月19日（土） 12:30～17:15  
7月20日（日） 8:30～12:00

2. 会場 筑波大学 つくばキャンパス 2A棟 2A409講義室

3. プログラム

◆ 7月19日（土） 12:00 開場 12:25 開会

基調講演 <温故知新～山梨県立盲学校における盲ろう教育実践に学ぶ>

「日本の盲ろう教育の黎明の歴史、そして今、伝えたいこと」 12:30-14:00

元山梨県立盲学校長・山梨盲ろう教育資料活用委員会理事 白倉 明美

<空間・数量概念および書字の基礎としての構成学習を理解する>

実践講座

「空間・数量概念および書字の基礎としての構成学習と初等教育への接続」 14:15-15:00

筑波大学 佐島 毅

ワークショップ

「平面構成学習の課題系統性とスモールステップの工夫・導き方」 15:10-15:40

宇都宮大学 福田 奏子

「立体構成学習の課題系統性・スモールステップの工夫・導き方」 15:45-16:15

筑波大学 佐島 毅

<実践知の共有を明日の力に>

実践講座

「見えない子どもたちの『わかる』を育てる一模型・実物・対話でつなぐ体験的学びの構築」 16:30-17:15

大分県立日出支援学校（前大分県立盲学校） 本田 智夏

◆ 7月20日（日） 8:30 開場

「教材教具の展示と使い方体験・自作教具作成紹介コーナー」：会場隣室（410）常設展示 8:30-9:15

〔展示教材教具〕 Think w!th Hands! 自作・市販感覚認知教具 触察教材シリーズ

弱視児・弱視重複児用教材教具 点字導入教材シリーズ などを予定

〔重度・重複児向けの感覚運動教具作成紹介コーナー〕 東京都立多摩桜の丘学園 松本健太郎

<実践知の共有を明日の力に>

研究報告

「先天盲ろう児教育実践における点字読み書き前の初期学習の実際  
—山梨盲学校盲ろう児教育実践資料群データベース（EMDBC-DB）の分析から—」  
9:15-10:30  
元筑波大学大学院 宮田 桃佳

実践報告

「発達に遅れを伴う先天盲児の基礎的学力向上の実践  
—点字・算数指導及び保護者支援を通して—」  
10:45-12:00  
兵庫県立こばと聴覚特別支援学校（元兵庫県立視覚特別支援学校） 中垣 敏江

4. 参加費 6,000円（学生・大学院生 1,000円）  
5. 定員 100名（例年より手狭な会場になります。定員になり次第、締め切らせていただきます。）  
6. 申し込み

◆ 締め切り：7月5日（土）

◆ 申し込み方法

◇ フォームからの申し込み：フォームのQRコードはこちら

◇ メールでの申し込み：shattatsuken@gmail.com

①氏名（ふりがな）、②メールアドレス、③ご所属を明記してください。



7. 参加費の振込締め切り・振込先

7月7日（月）までに以下の口座へお振り込み下さい。

ゆうちょ銀行 10650-2-34994791 視覚障害教育・発達研究会

※ ゆうちょ銀行以外の銀行から振込む場合

銀行名：ゆうちょ銀行 加入者名：視覚障害教育・発達研究会  
店番：068 店名：〇六八店  
口座番号：（普通）3499479

8. 問い合わせ

〒305-8577 つくば市天王台1-1-1 筑波大学人間系 佐島研究室気付  
「視覚障害教育・発達研究会」（E-mail: shattatsuken@gmail.com）

《アクセス》

◆ 秋葉原駅よりつくばエクスプレス（TX）でつくば駅

「つくばセンター（つくば駅）」から筑波大学循環バスで「筑波大学中央」下車（10-15分）  
バス停より徒歩2分

◆ 東京駅八重洲南口から「筑波大学」行きバスで筑波大学中央（約75分）



アクセスマップ

※ 宿泊は、つくば駅・研究学園駅周辺にございます。

※ 大学の駐車場が利用可能です（会場2A棟まで徒歩3分）。